

新聞と同じレイアウトで読めるデジタル版 www.nyseikatsu.com 世界のニュースもNYの今分かる日本語新聞 (フリー) ©All copyrights reserved to New York Seikatsu Press, Inc.



田中一光の作品 Nihon Buyo, 1981 Ikko Tanaka The Merrill C. Berman Collection

Global Logistics Provider NIPPON EXPRESS NEX 米国内発着小口荷物サービス

ポスターハウス(西23丁目119番地)で「メイド! イン・ジャパン」展が開催されている。日本の象徴的な「ポスター」展が催されている。日本の象徴的な「ポスター」展が催されている。日本の象徴的な「ポスター」展が催されている。

パスポートの申請

オンラインで可能に

在留届け情報利用

3月27日から既にスタート

外務省は3月27日からパスポートの発給申請手続きの一部をオンライン化した。各自のスマートフォンから、オンラインで在留届(RRネット)への登録情報を利用したオンライン申請を行うことで、在外公館に行く必要がなくなる。利用を呼びかけている。なお、パスポートを受け取るためには、引き続き在外公館へ出向く必要がある。パスポートの受け取りはすべて在外公館の窓口になる。また、すべての新規発給申請手続き(初回の人)

20世紀の日本のポスター展 広告と宣伝の歴史を紹介

インされている。第二次世界大戦後は、日本企業が世界的なブランドとなるにつれ、日本のアーティスティックなデザインスタイルが世界的に知られるようになった。田中一光、横尾忠則などのオリジナルのポスターが展示されている。20世紀末には、気候変動や世界平和といった社会問題を、日本のデザイナーがアートを通して取り上げるようになったことも紹介している。同展は9月10日まで。同ハウスは2019年に開設された新しい美術館。期間中、「ブラックパワ」から「ブラックパンサー」まで、ブラックパンサーのシーズン2大展示として併設される。一般公開されている。(関連記事19面に)

紛失後の新規取得の人など、及びパスポート面の記載事項を変更する手続き(氏名や本籍地の都道府県名の変更、国際結婚等で外国人配偶者の氏を別姓として併記または削除する方など)においては、戸籍謄本原本を在在外公館の窓口提出、または、トラッキング可能な方法で在外公館まで送付すること。戸籍謄本提出の省略が認められる切替申請は、申請時に在在外公館の窓口へ出向く必要がない。(受け取る際は、必ず前回のパスポートを窓口へ提出)。査証欄の余白が無くなった人は切替新規、氏名や本籍地等に変更のある方は訂正新規の申請が可能。米国などに住んでいる国外居住者は、オンラインで在留届(ORRネット)へ登録した上で、在留邦人用旅券申請スマホアプリを携帯しながらオンライン申請が可能となる。オンライン申請は、アプリの画面上の案内にしたがって実施。近日中に

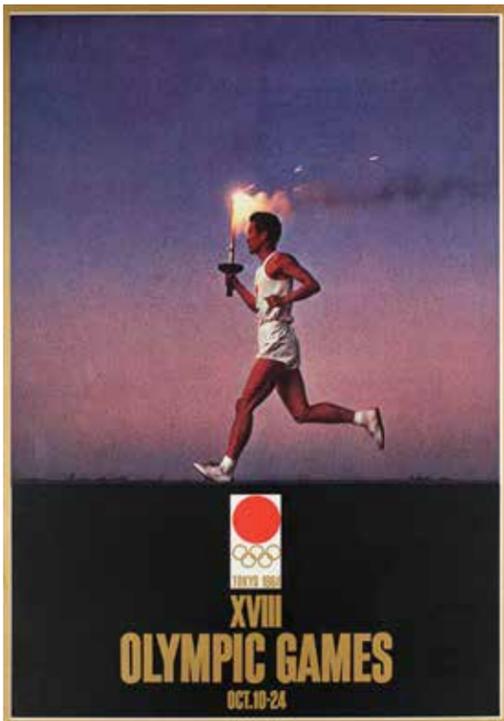
本紙「週刊NY生活」は、日本で、国立国会図書館(東京都千代田区永田町1丁目)に所蔵されている。利用者の閲覧が可能である。また東京大学の本郷と駒場の両図書館でも閲覧が可能である。NY日本総領事館のホームページ上で案内する予定だ。新しくパスポートを申請する場合や、旅券面の記載事項に変更がある場合は、戸籍謄本を用意する。戸籍抄本では受付できない。ただし、有効期間内のパスポートの切替更新の場合は、戸籍謄本の提出は原則不要。パスポートの査証欄(ビザページ)を追加する増補制度が廃止に。余白がなくなったら、新たなパスポートを申請する。新しいパスポートが発行され、6か月以内に受け取らないと、パスポートは失効する。失効後5年以内には次のパスポートを申請する際には、通常より高い手数料となる。(オンライン申請の手順4面に)

NYにお住まいの NY会場開催決定! 自分で稼ぐためのスキルを身につけたいあなたへ はじめての 副業・起業 スタートアップセミナー

Saito LLP 米国公認会計士 齊藤事務所 Certified Public Accountants in New York, California & Japan



Kara Juro's "John Silver: Love in Shinjuku," 1967 Tadanori Yokoo The Merrill C. Berman Collection



XVIII Olympic Games, 1964 Yūsaku Kamekura The Merrill C. Berman Collection



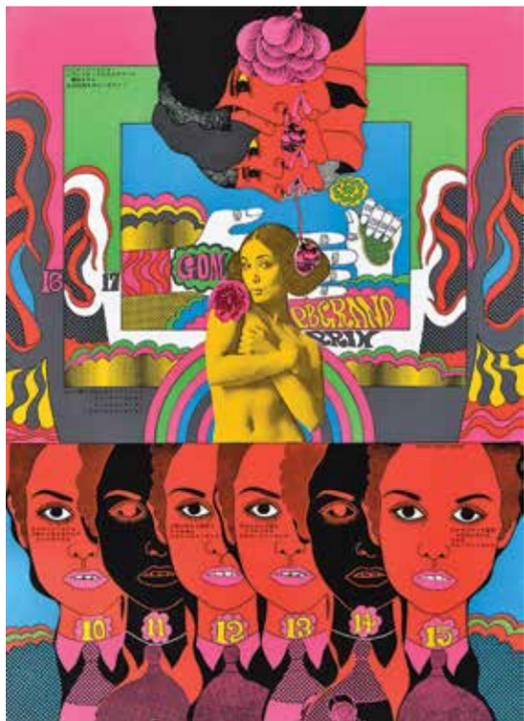
時代映す鏡としてのポスター

20世紀を語った日本のアーティストたち

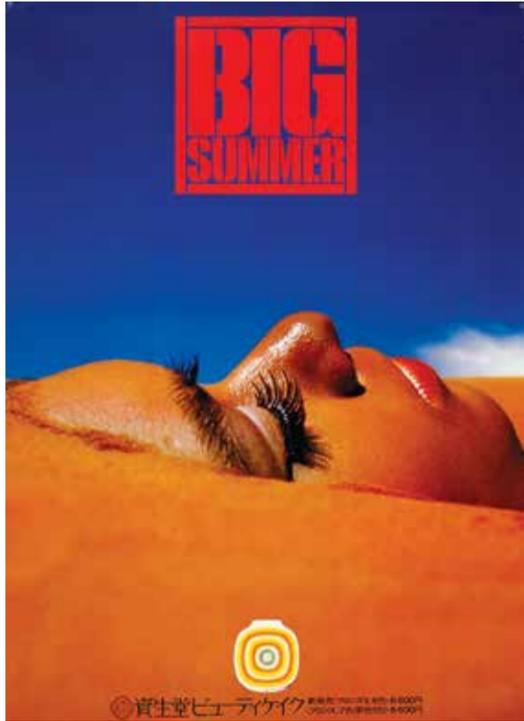
ポスターハウス(西23丁目119番地)で開催されている「メイト・イン・ジャパン・20世紀ポスターアート」展(1面に記事)は、戦前、太平洋戦争・第二次世界大戦中、戦後復興、高度経済成長、国際化、環境意識の台頭という日本の20世紀という時代を映す鏡としての宣伝・広告ポスターで100年を72枚の作品で構成した類稀な美術展だ。2019年に開館して程なくパンデミックとなってその存在はまだ余り知られていないが、マンハッタンの23丁目にある同館は、ポスターという媒体によってアートを表現し時代を物語る美術館であり博物館としてこれからは多くの市民や世界の観光客が訪れる名所となりそうだ。

今回の展示作品には、戦前・戦中のポスターは愛国心を鼓舞し、プロパガンダを流し、戦局を支えるために消費者の自制を促すような作品、第二次世界大戦後は「日本企業が世界的なブランドとなるにつれ、日本は国際社会の一員として経済成長することを目指し、世界からの評価を求めるために走った時代がポスターに表れている。米国の60年代70年代の社会運動とも交差し広告を通して日本という国の20世紀を描けるような展示内容になっている」と話す。4月7日(金)には子供向けのアートワークショップが開催され、最終日入場無料となる。(三浦)

Poster House
119 W23rd St
(Bet 6&7th Aves)
New York, NY 10011
Tel: 917-722-2439
月・火・水は休館
木・金・土・日 10:00~
<https://posterhouse.org/>



PB Grand Prix, 1968 Keiichi Tanaami Collection of Peter Kahane



Big Summer, 1973 Shin Matsunaga The Merrill C. Berman Collection



Sakura Matsuri, 2023. Mixed media collage on paper. 6.5"H x 10"W

優しい瞬間
久住真理子
NY展 13日から

NYを拠点に活動するアーティスト、久住真理子の個展「Tenderness」が4月13日(木)から5月23日(火)まで、金融街のインターナショナルセンター1階のInternational Center of CCSS: メイデンレーン80番地14階で開催される。久住は東京生まれ、1990年に来米しロードアイランド・スクール・オブ・デザイン建築学科卒業。NYの建築事務所で働く傍ら、スクール・オブ・ビジュアルアーツで版画や絵本作りを学ぶ。現在、版画やコラージュ、粘土人形を主流とした作品を制作している。久住にとって初の個展となる同展のテーマは「優しい瞬間」。身近な動物や鳥たちの優しい瞬間をモチーフに版画やミクストメディア(和紙とキッチンリトリグラフのコラージュなど)で表現している。同展では新作の小品を中心に2点を展示。12日(水)午後4時から6時まで「プレビュー!」レセプションが行われる。入場無料。開廊時間は月・金曜の午前11時から午後5時まで。詳細はウェブサイト <https://artspheres.org> を参照する。

Facebook.com/sachiyoito.338
Instagram: Dance_Japan_NYC

❖ 日本舞踊 ❖
ダンスジャパン メンバー大募集!

私達と一緒に公演で踊りませんか?
楽しく、優雅に、日舞、着物、伝統芸能

Sachiyo Ito & Company
伊藤さちよ舞踊団

DANCEJAPAN.COM

ニューヨークの便利屋
インテリア家具
各種取り揃えています
台所・カーペット・カーテン
ベッド・マットレスなど

家に関する修理なんでも引き受けます!
家電の修理 / 水まわりの改善 / キッチン設備の修理 / 内装リフォーム / 室内壁のペンキ塗り / 花壇・庭の手入れ / ウォシュレットの設置・修理、など

リーズナブルな費用
見積り無料

お問い合わせ Tel: 917-577-3969 または Email: househandyman.nyc@gmail.com 川田まで

日本帰国支援サービス「FURUSATO PROJECT」
NYコミュニティに参加して、楽しいアクティブアダルトライフを!

「週刊NY生活」が窓口を務める、日本帰国支援サービス「FURUSATO PROJECT」は、NYコミュニティを作り参加者を募集中です。このコミュニティは、「アクティブアダルトライフ」をテーマとし、日本への帰国を考えている方に役立つ情報を提供しています。次のような悩みをお持ちの方は、是非ご参加下さい。

- 日本へ帰国を考えているが、何から始めて良いかわからない。
- 日本へ帰国を考えているが、日本の情報がわからない。
- アメリカの老後に漠然とした不安を抱えている。
- 身寄りが少なく、同じような境遇の方とコミュニケーションを取りたい。
- 日本へ帰国を考えているが、誰に相談して良いかわからない。

◆無料NYコミュニティ会員の特典◆

- 日本の情報などこれからの老後生活に有益な情報がメルマガで得られる
- オンラインのワークショップ等のセミナー案内が一般募集前に届く
- ワークショップに参加できなかった方は、セミナー動画の閲覧が可能
- お悩みに対して相談窓口が個別に対応
- ニューヨークでの現地情報
- オンラインでの健康コンサルティングの料金特別割引

◆有料NYコミュニティ会員の特典◆

- 無料会員の特典をパワーアップし、有料会員限定の特典をご提供します。
- LINEグループのオンラインコミュニティ(有料会員の方向士が繋がる)
- 有料会員向けメルマガ(月1回の有料会員限定の日本帰国に関する有益情報)
- 事務局主催セミナーの先行案内と優先申込
- 有料会員限定イベント(今後一時帰国プランや住まい探しイベントなどを企画予定)
- FURUSATO PROJECTサービスを特別価格にてご提案
- 少人数制イベントへの参加費は無料(一般参加は2000円)
- 上記に加え、無料コミュニティの特典も全て受けられます
- <有料コミュニティ会費>
月1,650円(税込)

有料・無料コミュニティ共にお問合せは、NY事務局窓口担当 久松 茂 (hisamatsu@nyseikatsu.com) まで。お申込みは、参加希望者のフルネーム(日本語表記・英語表記共に)、メールアドレス、電話番号を明記のうえ、有料・無料どちらのコミュニティにご参加希望かもお知らせください

FURUSATO PROJECT NY事務局窓口担当/週刊NY生活 業務責任者・社長 久松 茂 (hisamatsu@nyseikatsu.com)

有吉 ARIYOSHI
JAPANESE RESTAURANT

41-13 Queens Blvd., Sunnyside, NY 11104 (Bet 41st & 42nd St)
Tel: 718-937-3288 www.ariyoshiny.com

旬の居酒屋メニューを豊富に用意しております

Japan VILLAGE
A JAPANESE SPECIALTY MARKET

Sunrise Mart Brooklyn

グロッサリー・フードコート
ビジネス拡張のため
各種スタッフ募集中

フルタイム / パートタイム
男女不問
経験者&土日勤務優遇
勤務時間&曜日相談可

販売スタッフ、キャッシャー、フロアーヘルパー、キッチンスタッフ、シェフ、調理師、飲食店スタッフなど
営業時間 12:00~20:00(平日)・12:00~21:00(週末)

934 3rd Avenue Brooklyn, NY 11232, Industry City Building 4
マンハッタンから地下鉄 D, N, R線 約20分 836 St 駅から徒歩5分

お問い合わせ Tel: (347) 584-4579 Email: info@japanvillage.com